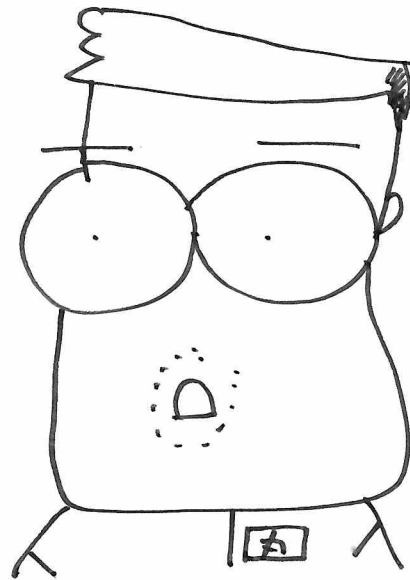


A男君、

ほう
大腸ガツの方は
どうですか？

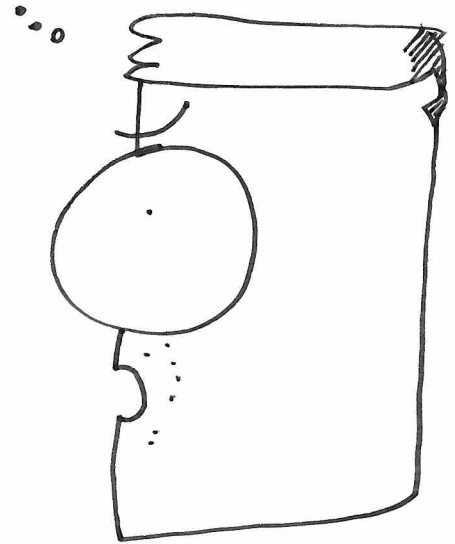


こんどにお腹が
はっています。

腹水をとくころなのに
苦くて！！

どうにかならないかい！！

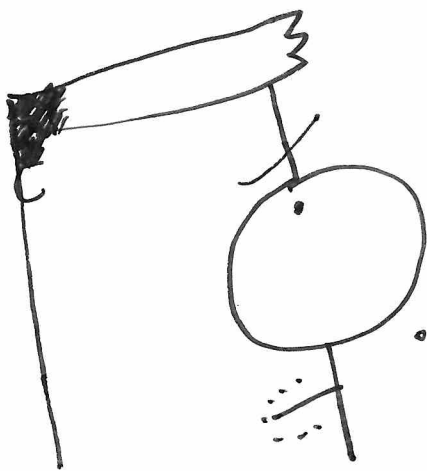
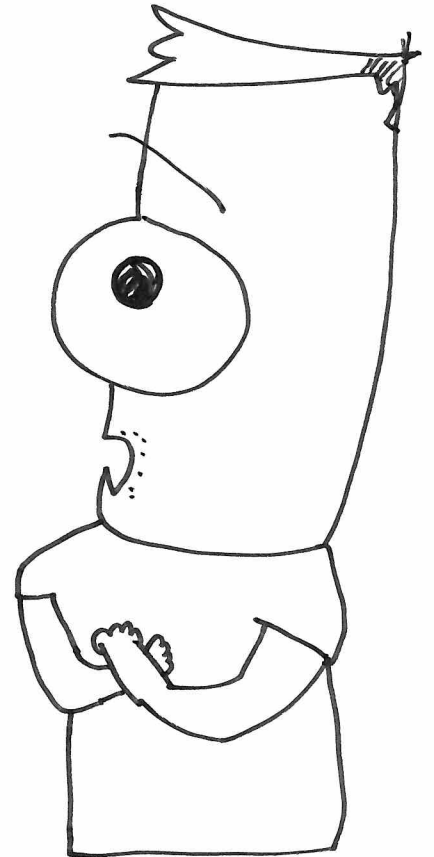
ガン性腹水をとる
漢方を出そう!!



いや、まてよ すぐおきる

もっと いい方法は

ないものか？

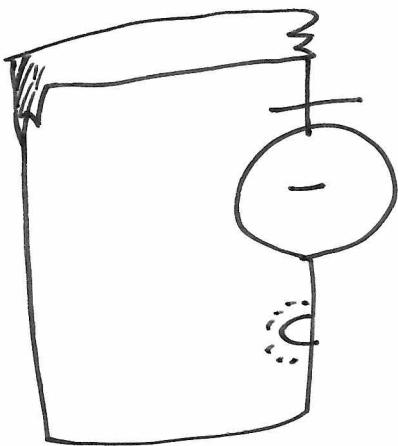
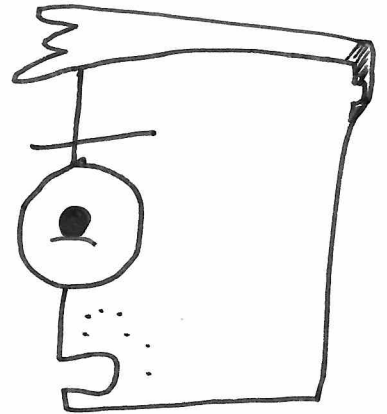


うううう……
おはて〜

考えよー 自分!!
で

まずは落ちついて

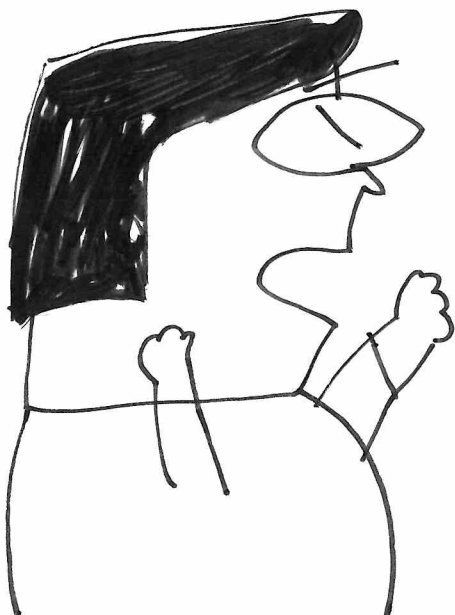
考えよう



A男君が ガツで

ずく大変であることは良くない

ことだ。

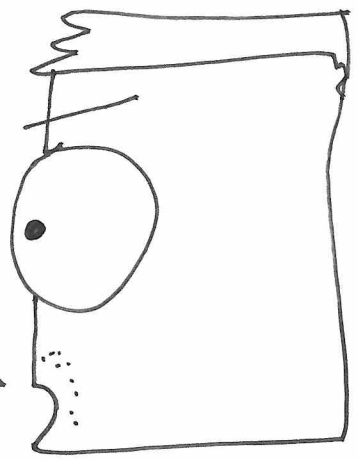


あたりまえだ。このま

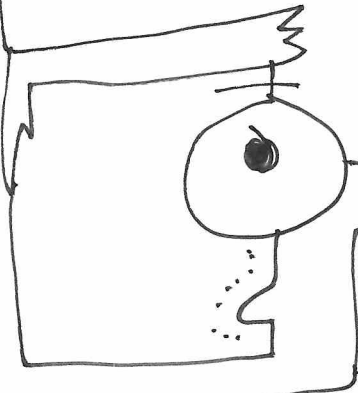
だと死ぬかもしれないん

だよ!!

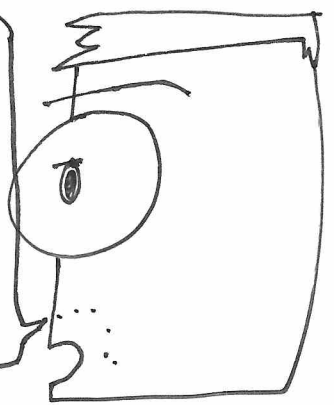
でもぼくは、あえて自分が
今、この瞬間、目にしていることを良く
ないとか、悪いとか判断しないことにした。



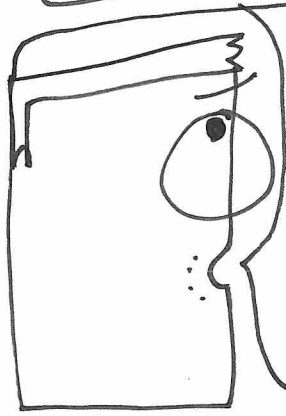
ぼくが今、目にしている状況は起るべくして起きているような
気がするんだ。



ぼくと君、A男君 (A男君)

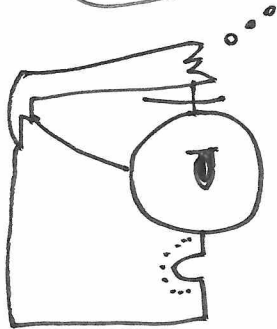


が今、ここにいて、ことは完全に完璧な気
がする。

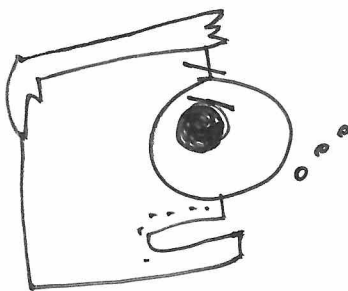
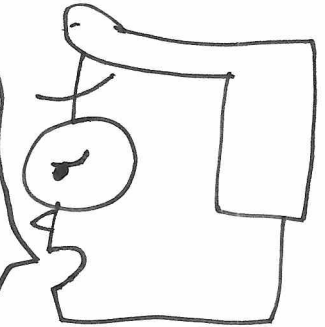


今、この瞬間、ぼくは A
男君、君以外の人といて、ことは不自然な気がするし、
A男君が、ぼく以外の人といて、ことも
ありえない気がする。

今、この瞬間にあらわれている状況は、僕の何ものにもかえら
ず小柄いほど 完全に完璧なことさ。

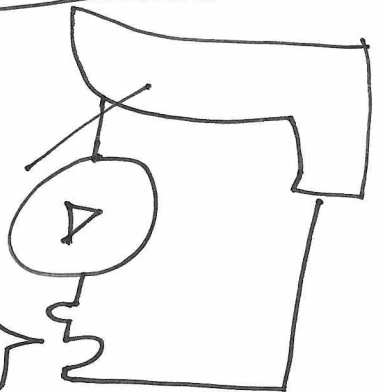


これ以外にありえないっていう
状況なっていうのか

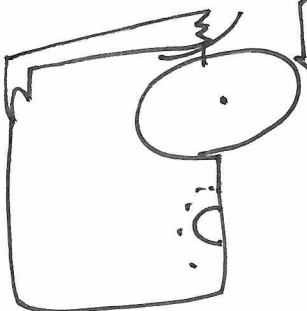


そうだ。

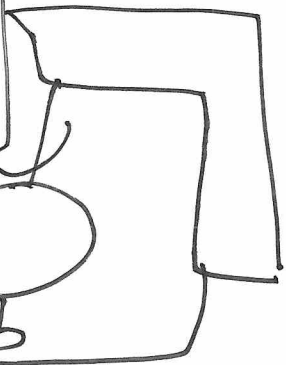
この瞬間に現われている
ことは完全に完璧なんだ。



ほくが、こんなにもガツで苦しんでいる、て
いうのにかい??



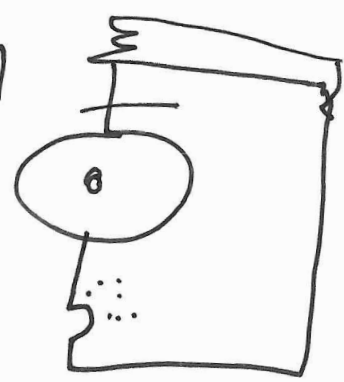
君が、ガツで苦しんでいることを
完全、完璧といっているわけ
ではないんだ。



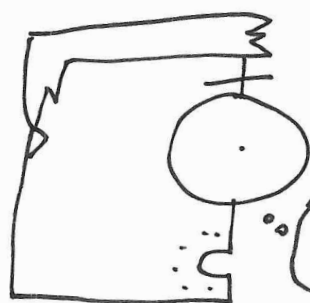
じゃあ、どうい意味なんだよ!!

...

ほくは君がガツで苦しんでいることを、その瞬間
完全完璧だといっている人ではないんだよ。君が
ほくとして いっしょに治そうとしている 状況全体

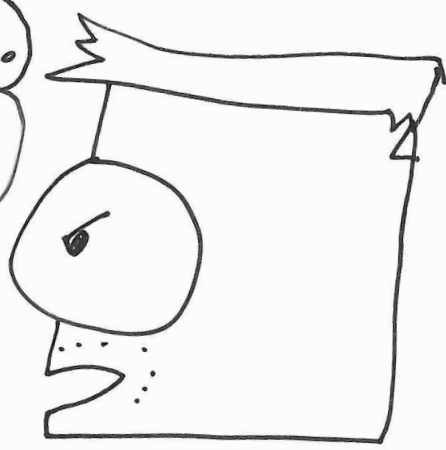


を完全完璧だといっているんだ。



ここが一番、重要なところだ。

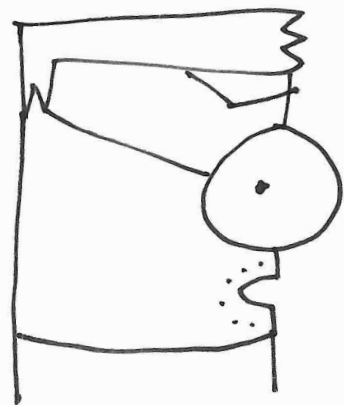
かんぱいよさだ。



ほくが今、この瞬間 目にするもの●の

全●●●を一つの状況としてみたと

その状況が完全・完璧だと言っている。

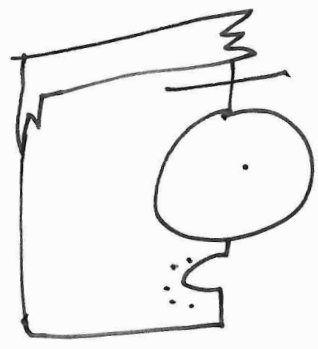


ほくが完全だと言っている状況の外には、

君がガツだという決に良いとは言えない部分もあるが、

全体としてみれば、その状況は完成した

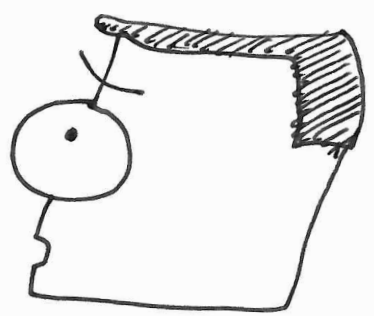
一枚の絵のよ●●のたと言っているんだ。



ほくという医者が出て、病氣だと言っている君がいる。

この状況は、^い第三者から見れば、

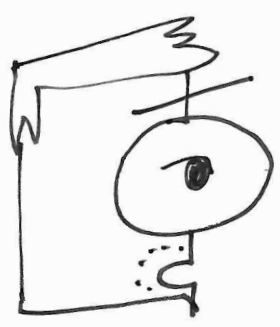
医師と患者というあちまの状況である。



この状況は、第三者から見れば、完全なものだ。

もし、これが何かの演劇^{えんげき}の場面^{ばめん}の一つなら、^{と考へる}

お医者さんが、^いあんなに患者さんを治す^{ちやす}としている~~場面~~場面と納得できる。

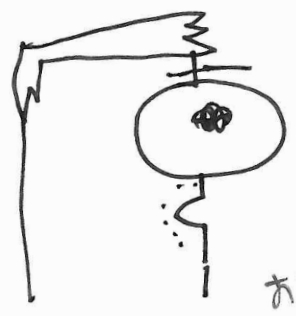


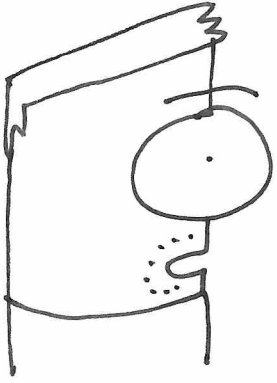
もし、君が全く健康なのに病氣だと言ふ、ほくという

医者^{いし}の^いこころ^{こころ}にきこえるなら、この状況は

第三者から見ると、^いあんなに病氣でもないのに

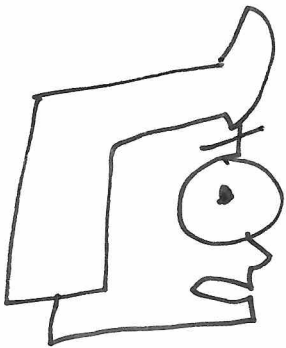
お医者さんといるの^いて^て?? 感じるはずがもの。



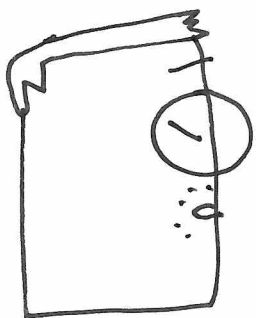


はじめて一枚の絵をみたとき
 ぼくたちは最初に絵全体をみるよぬ

絵の一部を切り取ってみるよ
 うみかたをしないはずだ。

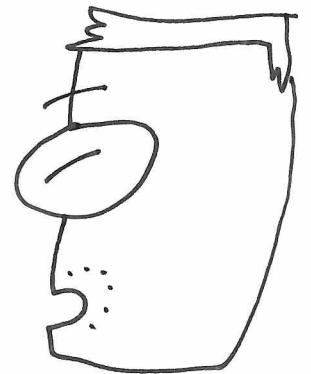


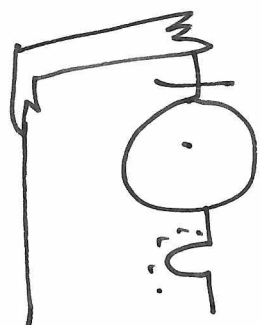
そりゃあそうだ。



ぼくは目の前の状況も絵をみるよきの
 ように全体をみるよかにしている。

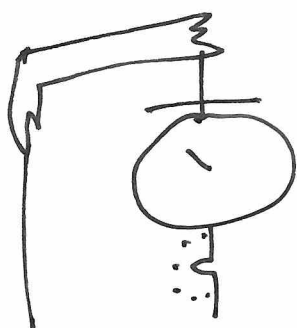
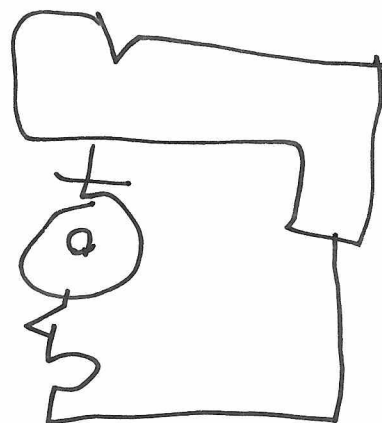
目の前の状況のなかにある特定のこゝもの
 人おけをみるよかことをしない。





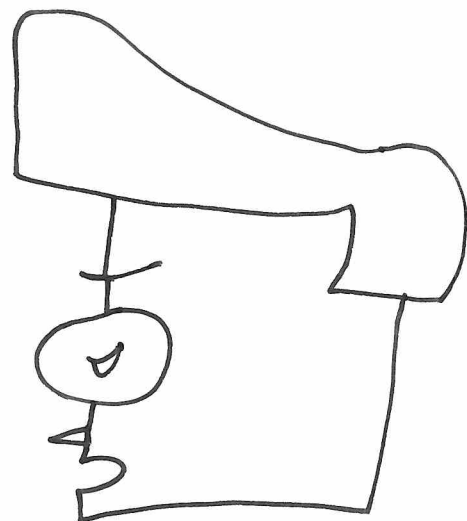
あくまで目の前の状況全体を
みるようにする。

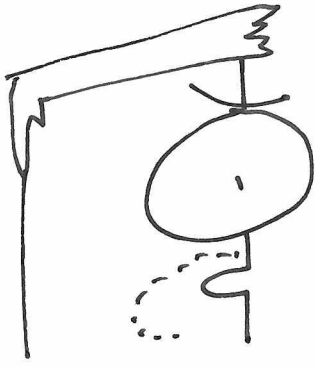
そうするとどうなるんだ？



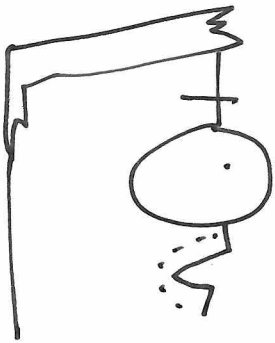
そういうみかたをしていくと、目の前の状況
は、本来、これ以外ではありえないほど、完全に
完璧であることがわかる。

もし、そのために思いついたら
...

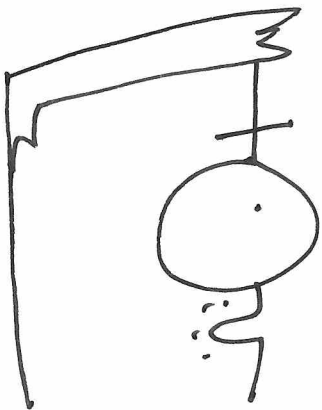




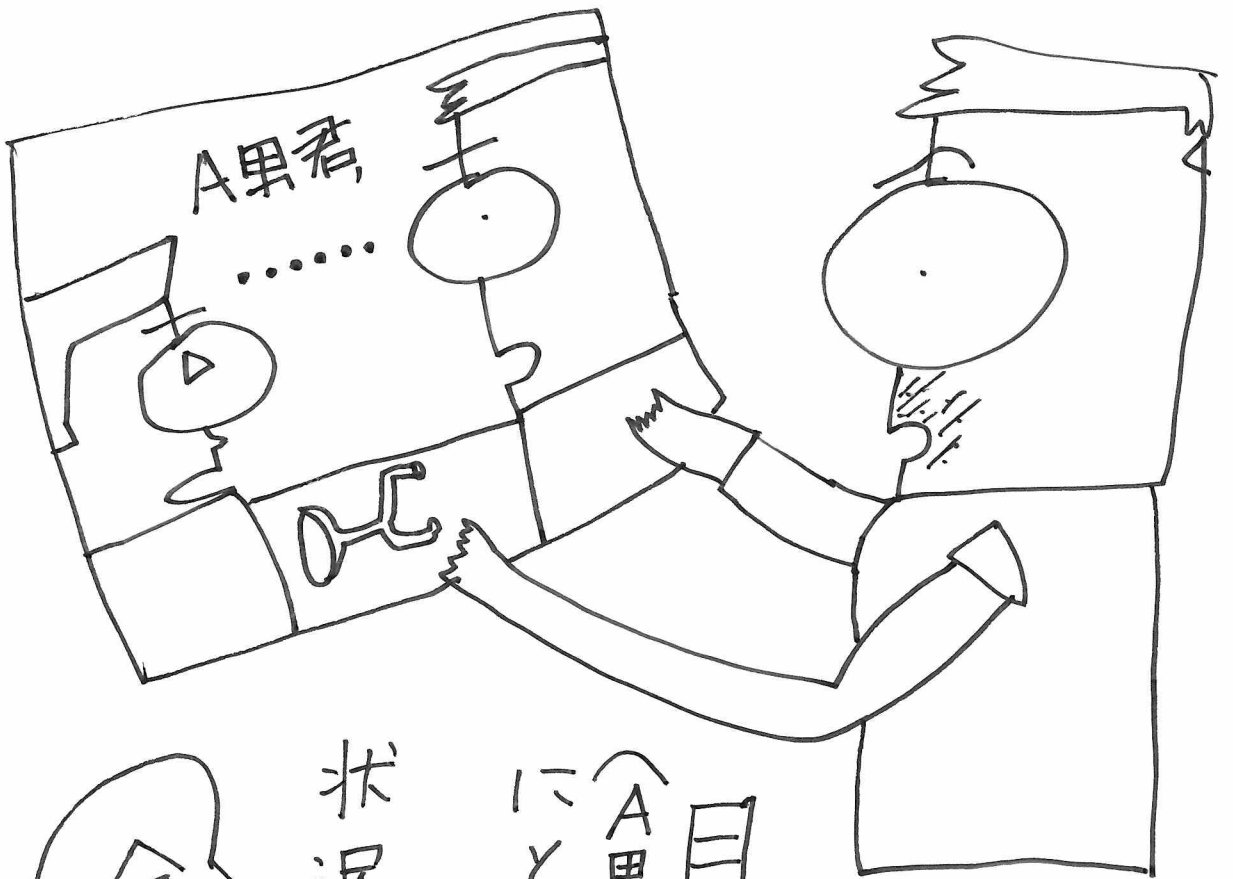
それは君が、まだ状況の切がの
特定の部位にとらわれてしまっ
てるからだよ。



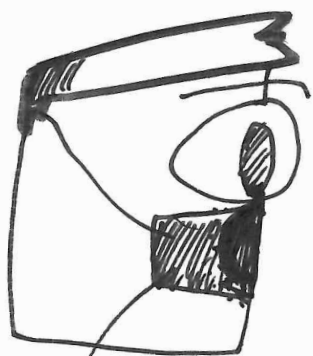
そして、特定の部位とは たいてい
自分にとって不都合なところが
タリがら。
または 自分にとって不都合な
ところを完全なと思わなくなる。



ところが 落ちて
状況の全体をみれば
それはそれで 完全とわかるのにね。



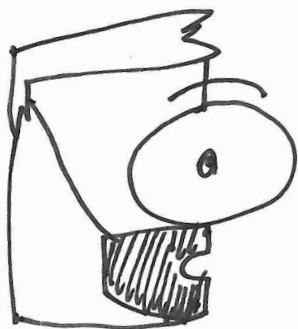
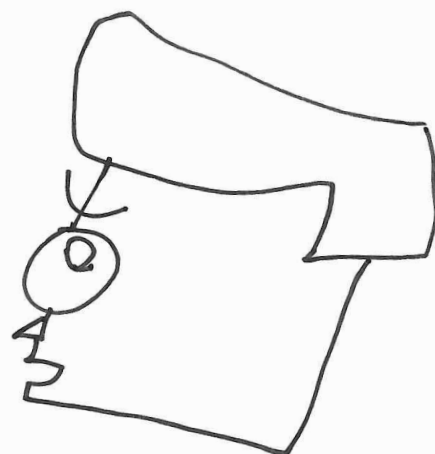
目の前の状況の部分
 (A男君がガンであるということ)
 にとらわれず、目の前の
 状況をまとめるので、**完全に完璧**。
 完成された
 一枚の絵のよう
 全体
 に思っただ。



ジョウロに入
用コップ
に2よ

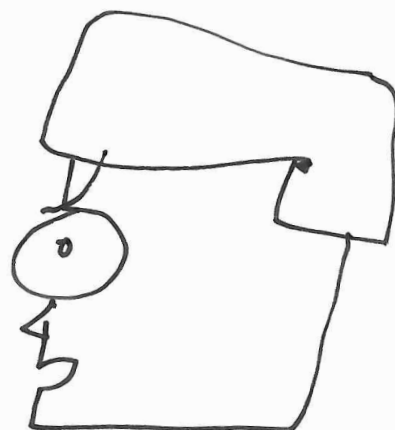
なぜ. こんなまかりくといことを言ってるか
というよ. こ水が君の病気を治すため
には きわめて有効な方法だからなんだ.

どういふこと.

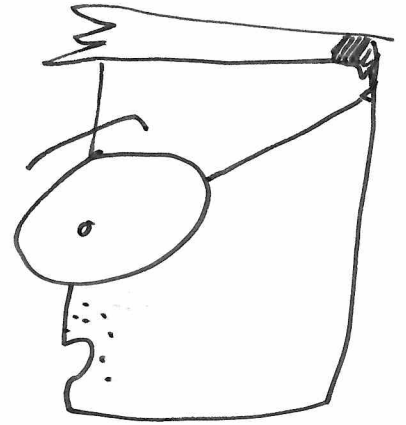


どんな状況であり. その^を完全なものとして
意識すると状況は. より完全なものに変化する
からなんだ.

じゃあ. 全体の完全を認めると. 全体のうちの
部分の部分も いせいに完全にむかえ 善化する, ことか.



すると、一枚の絵が
 いっしょに完成したものに
 書きかえられるように。



ぼくが目にする状況の全部が1秒に
 完全に向かえ変化する。

A男君がガンだということも完全に向かえ変化する
 ため、ガンの症状が軽くなったり、改善していくこと
 もある。まだ症例は少ないけど完治した

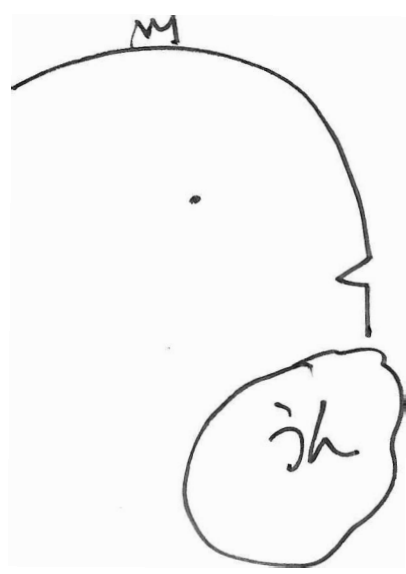
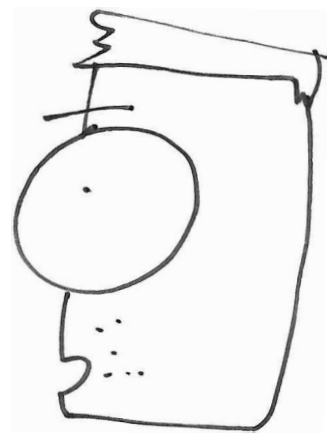
がんが

人まじいる。

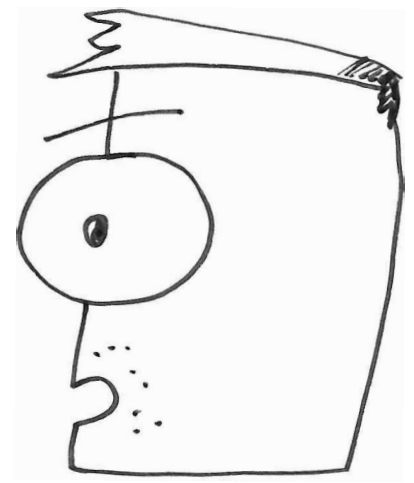
もちろ

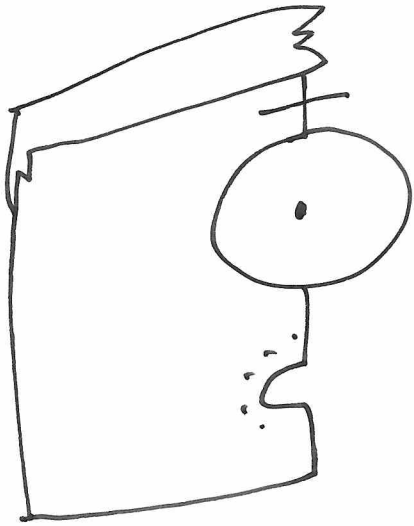
潜在意識君とも。目の前の

できごとは。完全だよぬい言う。



潜在意識
と2人で言とねい,

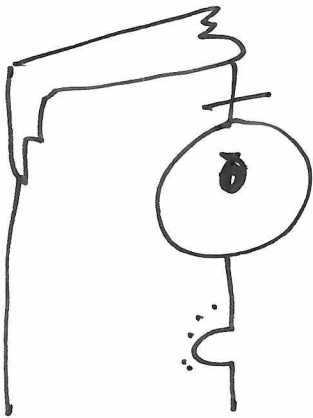
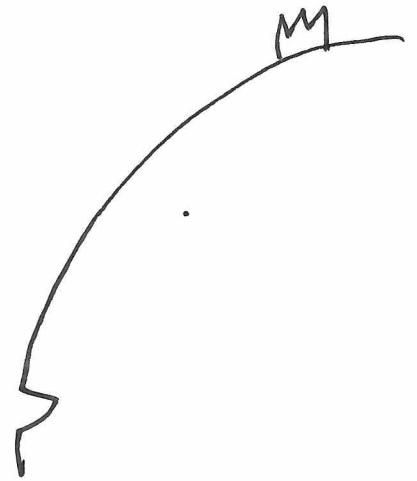




また別の方法もある。



それはどんな方法??



潜在意識君. ほかの身体に

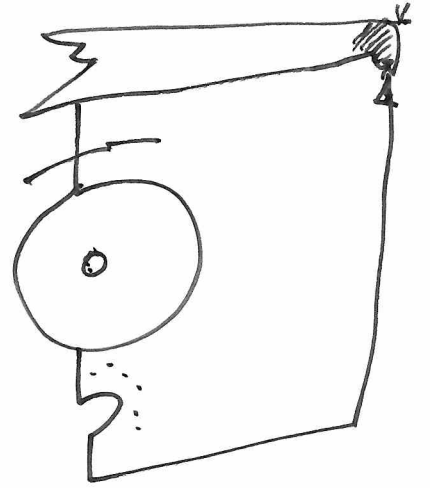
わさしとるはなにかい

き
て同じ方法だ。

ほくがそくいと

潜在意識君は、身体の中をいって

を治しはじめる、

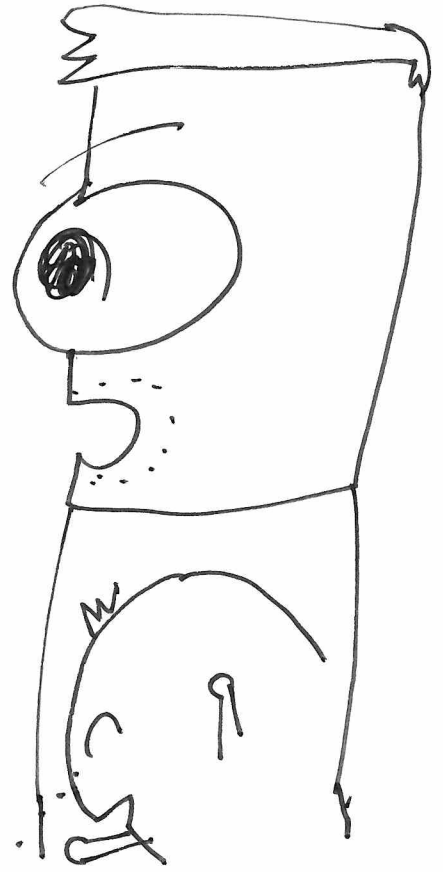


あれ、身体の中
 にかけて誰か
 が動
 いている。

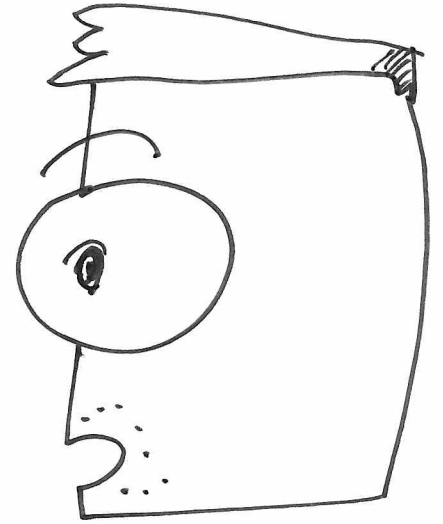
A男の潜在意識

それは君の
潜在意識だよ。

ほくの潜在意識がらも
君の潜在意識に『愛に
るよ。がんばれ』とメール
をほしてもらったよ。



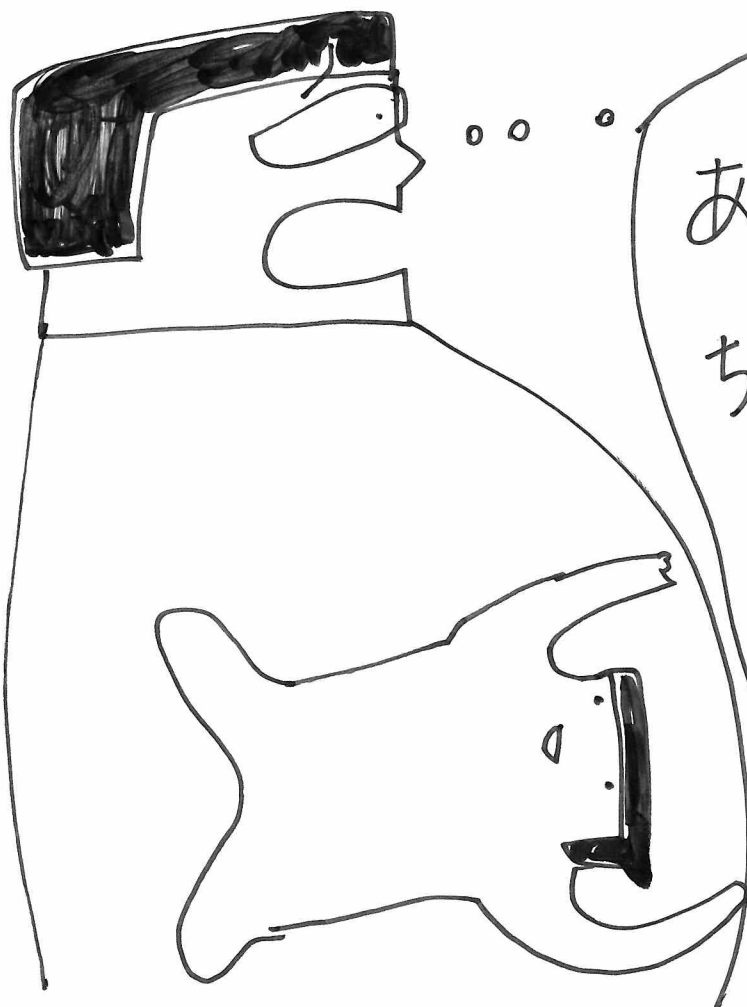
5分たったら、もう一度



潜在意識君、ほかにゆるい

ところみがい』で聞いて

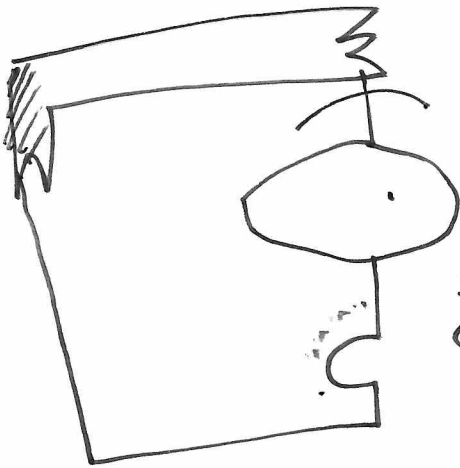
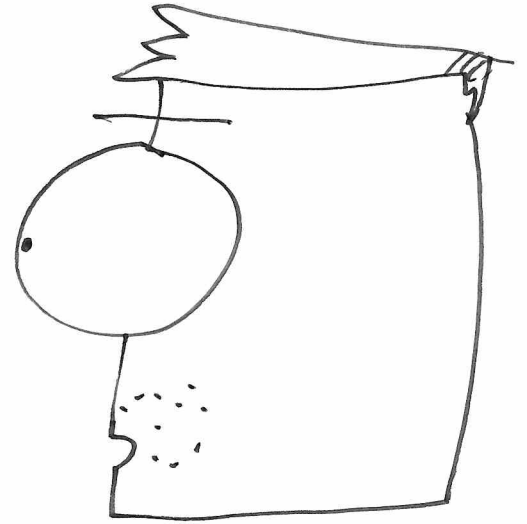
みるんだよ。



あやっ、こんどは
ちがうところを
治しはじめ
たぞ

A男君の潜在意識は

いい動きしてるな!!



またち分位たったら

潜在意識に ^B おとは大丈夫って

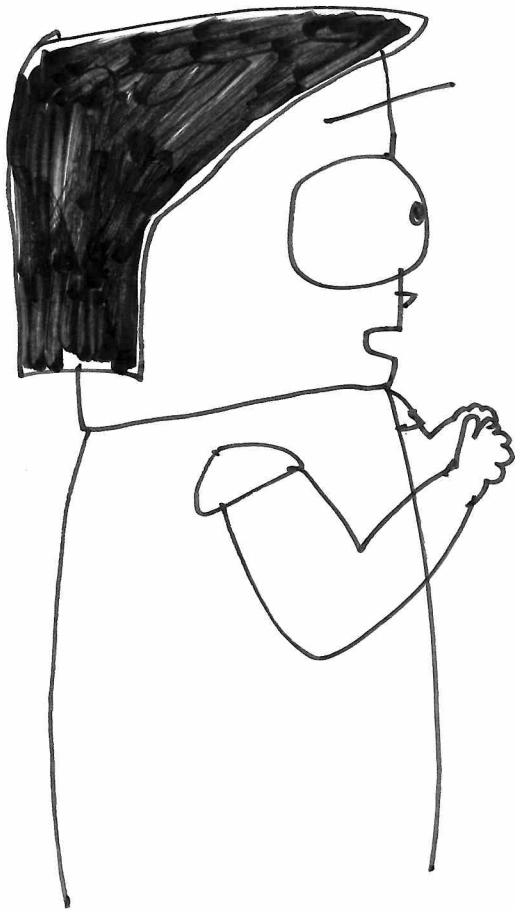
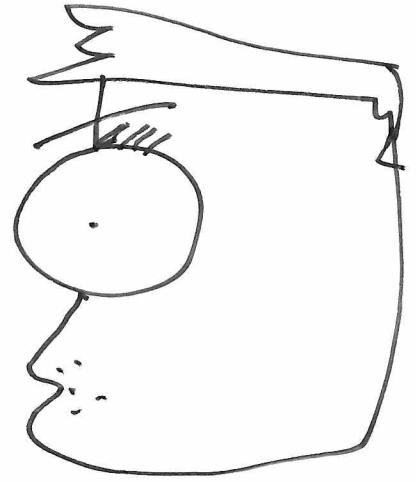
聞いてみると...



またちがうとらるを

治はじめた....

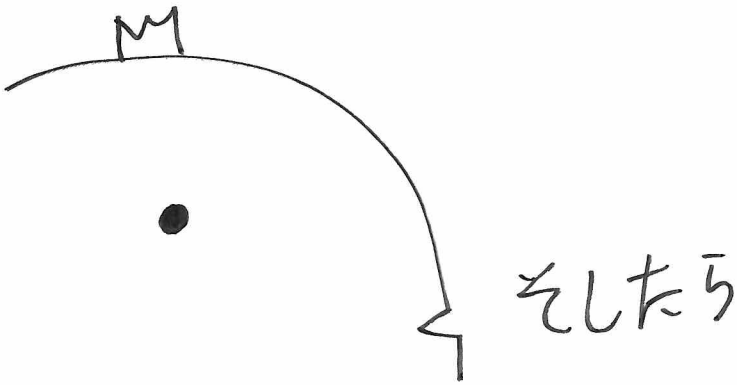
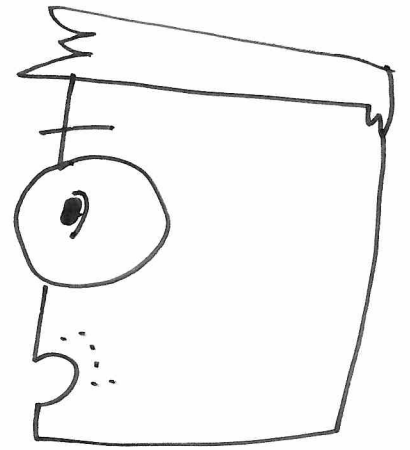
どうですか？



ありがとう。お腹のはりと
苦しさが消えてきたよ。

ほくも自分でやってみた。
『潜在意識. ほくのわら』

『3はとこ』って言った



そしたら

左肩から、ハミタはね

やねイネギーが

でいた。



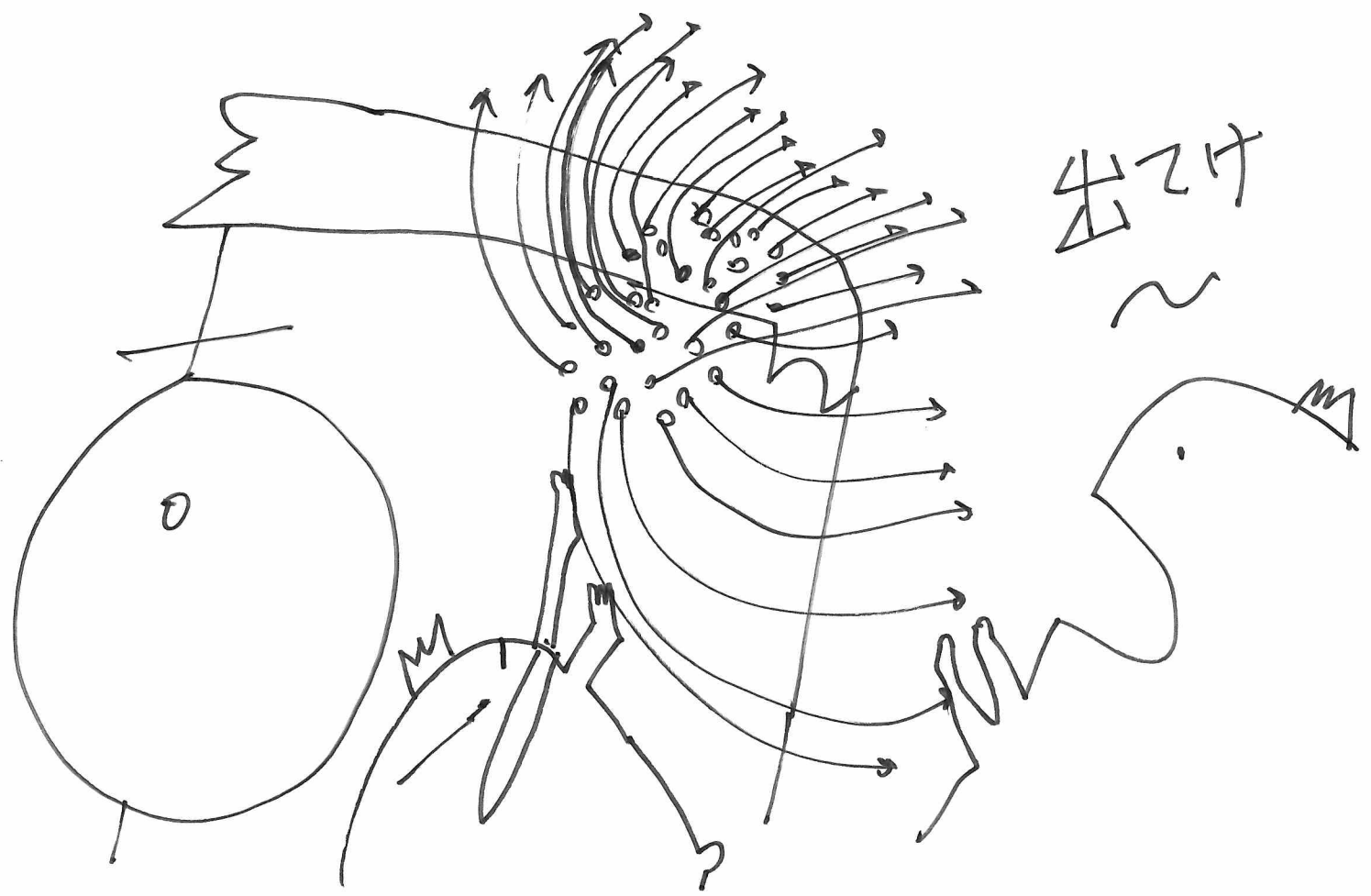
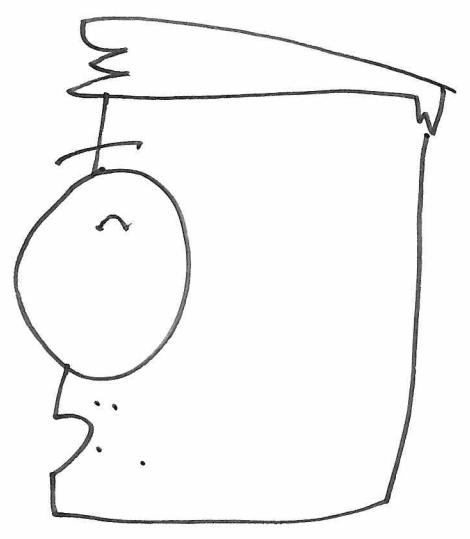
出てけ

そい 君 () 潜在

意識君に お礼を言た

ら。君はさらに。ほくの

左の頭から。虫みたいな 色々なエネルギー”
を出してくた。すると頭痛が 消えたよ。

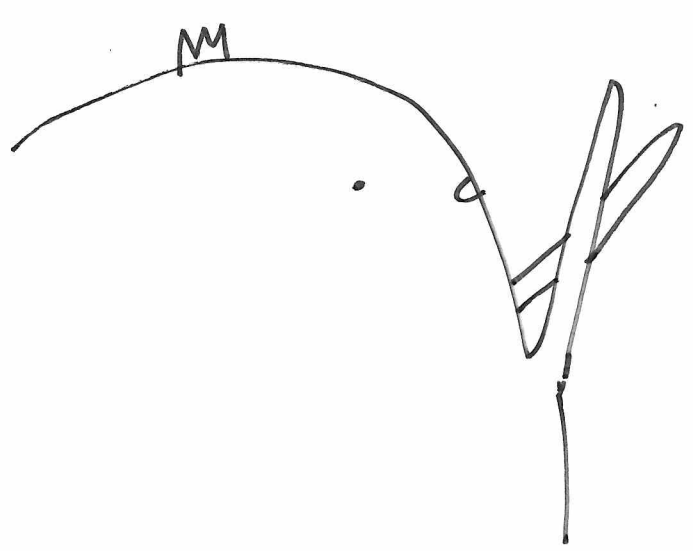
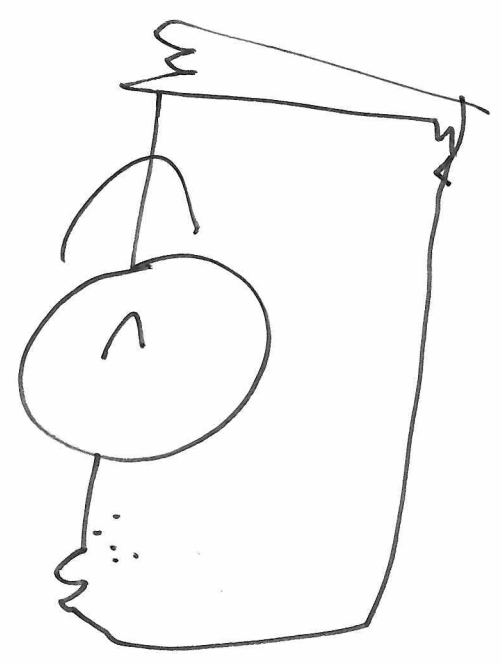


なんだかあきり

したよ。

こいつ あんがい

いい方法かもね。



うん